

視力を失った方が再び光を取り戻すために、そして未来の角膜移植医療を持続的に発展させていくために、私たち医療者だけでなく、社会全体で支えていくことが求められています。本稿をお読みいただいた皆様におかれましても、ぜひ献眼や角膜移植医療の意義を改めてご理解いただき、職種や立場の垣根を越えてご協力を賜れば幸いです。特に沖縄県においては、角膜移植を待ち望む患者が決して少なくありません。提供される角膜の数が限られる中で、一人

でも多くの方が適切な時期に治療を受けられるようにするためには、地域全体での理解と協力が不可欠です。皆様のお力添えが、患者の視力を回復させ、生活の質を大きく改善する大きな一歩となります。どうか引き続き、献眼および角膜移植医療へのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。皆様の温かいご協力が、未来を担う医療の礎となることを、改めて強調して結びとさせていただきます。



お知らせ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンターについて

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳サービス②簡易翻訳サービス（医療機関向け）③インバウンド対応相談窓口（医療機関向け）をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局
（受託事業者：株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS）
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス（26ヵ国語対応）

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス（19ヵ国語対応）

okinawairyou-honyaku@bridge-ms.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

okinawairyou-soudan@bridge-ms.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukorusentar.html>